

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成20年1月10日(2008.1.10)

【公開番号】特開2006-150722(P2006-150722A)

【公開日】平成18年6月15日(2006.6.15)

【年通号数】公開・登録公報2006-023

【出願番号】特願2004-343745(P2004-343745)

【国際特許分類】

B 4 1 N	1/14	(2006.01)
B 4 1 C	1/10	(2006.01)
G 0 3 F	7/00	(2006.01)
G 0 3 F	7/004	(2006.01)
G 0 3 F	7/029	(2006.01)
G 0 3 F	7/032	(2006.01)

【F I】

B 4 1 N	1/14
B 4 1 C	1/10
G 0 3 F	7/00 5 0 3
G 0 3 F	7/004 5 0 3 Z
G 0 3 F	7/029
G 0 3 F	7/032

【手続補正書】

【提出日】平成19年11月16日(2007.11.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

支持体上に、(A)光重合開始剤、(B)結合材、(C)重合可能なエチレン性不飽和結合含有化合物及び(D)350nm～450nmの波長範囲に吸収極大を有する色素を含有する感光層を有する感光性平版印刷版材料を、画像露光し、該画像露光後、平版印刷機上で現像処理を行い平版印刷版を作製する平版印刷版の製版方法であって、該感光層が該(A)光重合開始剤としてポリハロゲン化合物を含有し、かつ該(B)結合材として水溶性高分子化合物を含有することを特徴とする平版印刷版の製版方法。

【請求項2】

前記水溶性高分子化合物が、非イオン性親水性基を有する水溶性高分子化合物であることを特徴とする請求項1に記載の平版印刷版の製版方法。

【請求項3】

前記画像露光が、350nm～450nmの波長を有するレーザー光を用いて行われることを特徴とする請求項1または2に記載の平版印刷版の製版方法。

【請求項4】

前記水溶性高分子化合物の重量平均分子量が1,000～50,000であることを特徴とする請求項1乃至3のいずれか1項に記載の平版印刷版の製版方法。

【請求項5】

前記支持体が、粗面化処理及び陽極酸化処理を施されたアルミニウム支持体であることを特徴とする請求項1乃至4のいずれか1項に記載の平版印刷版の製版方法。

【請求項 6】

請求項 1 乃至 5 のいずれか 1 項に記載の平版印刷版の製版方法に用いられることを特徴とする感光性平版印刷版材料。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】平版印刷版の製版方法及び感光性平版印刷版材料